

事業番号	02 06 01	事業改善シート（30年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費	部局	企画振興部
		課・室	松本空港利活用・国際化推進室
		実施期間	S40～
		E-mail	airport@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
8つの重点目標	観光消費額		
総合的に展開する重点政策	3-9 本州中央部広域交流圏の形成		

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○平成28年度の信州まつもと空港発着定期便(福岡線・札幌線)の利用者数は、FDA就航以来最高の11万4千人となった。 ○平成29年度上半期(H29.4～9)の定期便利用者数は、前年同期間に比べ、福岡線は4,957人増の41,140人、札幌線は688人増の24,193人と、いずれも好調に推移している。 ○8月の1ヵ月間運航している大阪線の利用者は3,616人となり、前年度に比べ289人増加した。	30年度決算額	450,008 千円								
			職員数	13.00 人							
目指す姿	○信州まつもと空港にかかる広報宣伝と利用者・旅行会社等への支援を関係機関と連携して取り組み、信州まつもと空港発着の国内路線の拡充や国際チャーター便の誘致を目指す。 ○空港施設の諸機能が健全に発揮されるよう、日常点検等を実施するとともに、施設の修繕や設備の更新、空港周辺の環境整備など地元地区の理解と協力を得ながら計画的に行うことで、安全、安心な空港を目指す。 (主な実施内容:定期便の利用拡大、国際チャーター便の誘致促進、各種保守管理、施設修繕等 など)										
事業コスト	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況						
	予算額	前年度繰越	0	0	34,528	No	成果指標	29年度		30年度	
		当初予算	276,421	301,987	436,060			目標値	成果	達成状況	
		補正予算	△ 9,547	192,864	0	① 信州まつもと空港利用者数	134千人	135千人	137千人	達成	
		合計(A)	266,874	494,851	470,588						
	Aの財源	一般財源	229,446	335,700	337,710	② 国内定期便利用率	70.6%	70.0%	69.6%	未達成	
		県債	28,000	137,000	63,000						
		国庫支出金	1,300	13,600	26,990	③ 国際チャーター便就航便数	14便	50便	35便	未達成	
		その他	8,128	8,551	42,888						
	決算額(B)	266,828	450,008								
概算人件費	職員数(人)	10.00	13.00	13.00	成果指標設定理由 ①路線拡充による空港利用者数の増加に向けて、空港の利用状況を表す国内定期便と季節運航便及び国内・国際チャーター便の利用者数を目標値に設定 ②路線の拡充及び定期便の維持を図るため、国内定期便利用率を目標値に設定 ③空港の国際化を推進するため、国際チャーター便の就航便数を目標値に設定						
	概算人件費(C)	81,020	106,834	106,834							
概算事業費(B(A)+C)	347,848	556,842	577,422								
備考											
目標に対する成果の状況	利用者数については、夏期(8月8日～31日)に札幌(丘珠)線の新規就航があったことにより、目標を達成することができた。利用率については、9月の北海道の震災、及び新規路線である丘珠松本線の認知度不足もあり、目標を達成することができなかった。 国際チャーター便については、補正予算後の目標値である50便には届かなかったものの、当初予算の目標であった30便を超え、単年度過去最多の35便を誘致することができた。										

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	・利便性の向上のため、増便、利用しやすい時間帯へのダイヤ変更、運用時間の延長等の様々な方策の検討が必要。 ・札幌(丘珠)線の利用者数及び利用率向上のため、丘珠空港の認知度向上に向けた更なる取り組みが必要。 ・国際チャーター便の受入れ時間帯が限定されるため、柔軟に受け入れることができる施設整備の検討が必要。	・認知度向上のための広報宣伝と利用者・航空会社等への支援をより効果的なものとなるよう関連機関と連携した取り組みを行い、信州まつもと空港発着の国内路線の拡充や国際チャーター便の誘致を進める。 ・取組方針の実現に向けた施設機能強化に係る検討を行い、必要な対応を進めていく。

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数(人)	平成30年度		令和元年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1		信州まつもと空港活性化事業費	①信州まつもと空港利用促進協議会負担金 ②空の日事業負担金	6.00	46,449	56,541	57,110
2		空港管理費	①各種保守管理業務委託 ②施設修繕等 ③ハイジャック等防止対策事業 ④空港周辺の環境整備 ⑤空港機能強化事業	7.00	255,538	393,467	378,950
合計				13.00	301,987	450,008	436,060

事業改善シート附表

□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業番号	事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費				部局	企画振興部	課・室		松本空港利活用・国際化推進室		
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度				
							当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）	
1	信州まつもと空港活性化事業費	信州まつもと空港利用促進協議会負担金	負担金	・定期便の利用拡大 ・国内路線拡充事業 ・国際チャーター便誘致事業	・定期便の利用拡大 ・国内路線拡充事業 ・国際チャーター便誘致事業	計画未済△	35,900	45,966	46,149	15,402	56,241	
1	信州まつもと空港活性化事業費	空の日事業負担金	負担金	・スカイフェスティバルin松本開催	・スカイフェスティバルin松本開催に対し支援を行った 負担先：スカイフェスティバルin松本実行委員会	計画通り○	300	300	300		300	
2	空港管理費	各種保守管理業務委託	委託	・消防警備委託、灯火保守管理委託、除雪業務委託、緑地管理業務委託等	消防警備委託、灯火保守管理委託、除雪業務委託、緑地管理業務委託等	計画通り○	104,082	105,038	104,057		99,401	
2	空港管理費	施設修繕等	直接・委託	・施設修繕、燃料費、光熱水費等	施設修繕、燃料費、光熱水費等	計画通り○	83,664	135,261	129,338		131,318	
2	空港管理費	ハイジャック等防止対策事業費補助金	補助金	航空機の不法奪取等の防止を図るため、航空会社が行う保安検査員の配置等に対して補助を行う 【補助率：県1/2】	航空機の不法奪取等の防止を図るため、航空会社が行う保安検査員の配置等に対して補助を行った 補助先：（株）フジドリームエアラインズ	計画通り○	19,601	21,748	21,748		22,876	
2	空港管理費	騒音防止工事機能回復事業補助金	補助金	空港周辺の環境整備のため、騒音防止機能回復工事に対して補助を行う 【補助率：県3/4】	空港周辺の環境整備のため、騒音防止機能回復工事に対して補助を行った	計画通り○	474	499	395		422	
2	空港管理費	空港機能強化事業	直接・委託	・駐車場増設に伴う用地測量、物件調査、設計委託 ・空港と代替駐車場間のシャトル運行 ・駐車場増設に向けた用地取得、造成	駐車場増設に向けた用地測量、物件調査、設計委託、用地取得、造成及び混雑時の代替駐車場と空港間のシャトルバスの運行を行った。	計画通り○	32,400	-	-	177,462	139,450	
合 計								276,421	308,812	301,987	192,864	450,008